入替戦を全勝！2019シーズンコアチーム入り決定

体育学校女子ラグビー班は、11 月 18 日（日）日本体育大学健志台キャンパス（神奈川県横浜市）にて行われた「太陽生命ウィメンズセブンズ 2018 入替戦」に参加した。

名古屋レディース戦 前半２分トライを決めた葛西３曹

本大会は、女子７人制ラグビーの国内トップリーグ（12 チーム）「太陽生命ウィメンズセブンズシリーズ 2019」に常時参戦できる”コアチーム”入りをかけた入替戦。2018 シーズンのリーグ最下位２チームを交え、本戦では６チーム中上位２チームが 2019 シーズンのコアチームへと昇格する。

自衛隊体育学校 PTS は、予選プールを１位で通過、順位決定トーナメントを全て勝利し、見事に 2019 コアチームの仲間入りを果たした。

自衛隊体育学校女子ラグビー班は、「東京オリンピックを目指す選手を育成する」という目標のもと、２年前に産声を上げたチーム。それ以前は集合訓練として、未経験者ばかりで練習をしていた。

班に昇格してからは、逐次ラグビー経験のある隊員を全国から募りチーム作りをしてきたが、一朝一夕で成果を残せるものではなく、結果が出せない中、ひたすらに練習を積んできた。

積み上げてきた”地道な練習”一気に爆発

満を持して臨んだ今回の入替戦、予選プール B では名古屋レディース R.F.C を 19 対 7 で、Hanazono Hollyhocks を 46 対 0 で下し、順位決定トーナメントへ。準決勝の相手は 2018 シリーズ 11 位の千葉ペガサス。実力者相手に一歩も引かず、キャプテン石井寿依３等陸曹（千葉県出身）が試合開始１分でトライ、平山愛３等陸曹（群馬県出身）がコンバージョンゴール※を成功させ弾みをつけ、前半を 14 対 5 で終えた。勢いそのままに後半も次々と得点し 28 対 5 で快勝した。この時点で”来シーズンのコアチーム入り”が確定したが、「ここまできたら目指すは完全優勝！」と全員心を一つにした。

決勝の相手は、外国人監督の下、元日本代表が名を連ねる強豪チーム横河武蔵野 Artemi-Stars。前半３分で伊藤睦陸士長（宮城県出身）が、7分に葛西杏奈３等陸曹（宮城県出身）が続けてトライ。勢いに乗った PTS は、14 対 0 で前半を折り返すと、後半 10 得点、24 対 10 で試合を終え見事栄冠を手にした。

タックルを受けながらボールを活かす平山３曹

試合後、別宮光一郎監督は「昨年の入替戦に負けて以降、『基本 BASE を上げる』『経験値を上げる』を念頭に地道に練習してきた。今後はコアチームとしてフィジカルの強い外国人チームなどと戦うための準備をしていく。」と話した。

また、キャプテンの石井は「体育学校には世界を目指すアスリートが多く所属している。種目は違えど大きな刺激を受ける。『女子ラグビー班も立ち止まってはいられない、彼らに負けたくない。』と地道な訓練をみんなで乗り越えてきた。来年はいよいよ上位リーグでの戦いが待っている。全員で一丸となってやっていきたい。」と語った。

※　コンバージョンゴール：トライ後に与えられるキックによる追加得点のチャンス。決めると２点

試合結果

予選プール B

自衛隊体育学校 PTS	19	12 前半 0 7 後半 7	7	名古屋レディース R.F.C
自衛隊体育学校 PTS	46	15 前半 0 31 後半 0	0	Hanazono Hollyhocks

順位決定トーナメント

準決勝

自衛隊体育学校 PTS	28	14 前半 5 14 後半 0	5	千葉ペガサス

決　勝

自衛隊体育学校 PTS	24	14 前半 0 10 後半 10	10	横河武蔵野 Artemi-Stars

得点 DATA

３等陸曹	石井寿依（千葉県出身）	１トライ
３等陸曹	平山　愛（群馬県出身）	１トライ９ゴール
３等陸曹	葛西杏奈（宮城県出身）	４トライ
陸士長	桑島彩花（栃木県出身）	１トライ
陸士長	沖野真妃（長崎県出身）	１トライ２ゴール
陸士長	伊藤　睦（宮城県出身）	５トライ
陸士長	星野　恵（東京都出身）	１トライ
１等陸士	宮守杏実（熊本県出身）	１トライ
１等陸士	梶木真凜（福岡県出身）	４トライ

１トライ：５得点
１ゴール：２得点

PHOTO GALLERY 自衛隊体育学校 フォトギャラリー
各競技の写真をアップ！

選手たちの活躍を自衛隊体育学校ホームページでご覧ください。
フォトギャラリーに写真を掲載しています。 http://www.mod.go.jp/gsdf/phy_s/index.html

自衛隊体育学校　検　索